

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストの見直し (間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は光の進み方について学びました。

光の性質は大きく分けて3つあり、直進、反射、屈折です。

直進は光がまっすぐ進むということです。反射は光が鏡などにあたり、はね返ることです。屈折は2つのことなる物質を光が移動するときに、境界面で折れ曲がることです。3つの性質とその意味はセットで覚えるようにしましょう。

ピンホールカメラでは、光が直進することにより、上下左右さかさの像ができます。またスクリーンを遠ざけることにより像は大きく見えますが、光が広がってしまいますので暗く見えるようになります。テキストの図を確認しながら復習しましょう。

反射では、入射角と反射角が同じであることが大切です。

レンズに対して垂直に光が入ったときに、1点に集まる点があり、その点を焦点といいます。虫眼鏡などに太陽の光をあてると、光が1点に集まることを知っている人もいると思います。また、レンズから焦点までの長さを焦点距離といいます。この2つの言葉は最低限覚えるようにしておきましょう。焦点の読み方は「しゅうてん」です。「しゅうてん」と読み間違いやすいので注意しましょう。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの書き込み教科書に取り組む	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
④ 週テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は「農業5」で農業の工夫について学びました。

日本人は古くから農業を中心に生活をしてきました。しかし、日本には農業に向けた平地は、国土のわずか4分の1しかありません。昔の人はどうしてきたのか。これは、さまざまな工夫をすることによって、農業の生産を増やしてきたのです。

耕地が少ない場合はどうすればよいでしょうか。これは耕地を増やせばいいですね。斜面を平らにして水田にした棚田や、斜面を利用して野菜や果物を生産する段々畑などはこうして考えられました。また、海や湖を干拓したり、山や荒地を開拓したりして、新しい土地を生み出して耕地も増やしてきました。

でも周囲に広げられる土地がない場合はどうすればよいでしょうか。これについては、同じ耕地からたくさん収穫する工夫が生み出されました。同じ耕地を二度使う二期作や二毛作もこの工夫です。また、品種改良や遺伝子組み換え作物など、多く収穫できるような品種を作り出す工夫も考えられています。倍の大きさの実をつけたり、実の数が倍になったりすれば、その分収穫量も増えますね。また、化学肥料も作物の生長を助けることで、収穫量を増やそうとする工夫です。

このような工夫は日本全国で見られます。日本人は、このようにしてせまい耕地からできるだけ多くの作物がとれるよう工夫を積み重ねてきたのです。まさに日本人の努力といえます。